



新年あけましておめでとうございます。

約4週間の冬休みいかがだったでしょうか。

これから学校生活が始まります。体調管理に充分気をつけて生活しましょう。

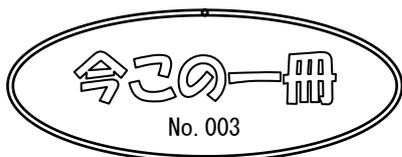
返却期限のお知らせ

冬休み用に借りた本の返却期限は

1/18(金)です。

3年生の最終返却期限は

1/31(木)です。



このコーナーは船高図書館司書が「今が紹介のしどき!」と思った本を紹介していくコーナーです。

いよいよ平成31年が幕を上げましたね。皆さんは初詣には行きましたか? お年玉はもらえましたか? お正月はたくさんの行事がありますね。ところで、そもそも「お正月」って何? 「初詣」ってなぜ行くの? 等々知らないことが多くないですか? そんな四季折々の行事や風習について神話の観点から教えてくれるのがこちら↓

『日本の神様と楽しく生きる』

平藤喜久子 著

東邦出版



この本によると、「初詣は一家の長が氏神様を祀ったお社に大晦日から元日にかけて籠もり、寝ずに神様と新年を迎えた『歳籠り』という風習が起源」なんだそうです。有名な社寺に参拝するのも良いですが、氏神様も大事に……ですね。

このほかにも七夕の節句に食べる「そうめん」の神様や秋葉原の地名の由来となった神様など、八百万の神様が登場しています。

私の一文

PN メガネ

「五月二十二日/お兄さまが大好きな海に、一緒に行きましょうね。」

オカルティック ナイン
 (『Occultic;Nine 1』志倉千代丸 著/オーバーラップ)

これはある少女の日記。一見すればごく普通の微笑ましい日記だ。だからこそ、正視に耐えない。なぜなら、この日記の日付の時点では、まるで一緒に暮らしているかのように書かれている少女の兄は――

すでに亡くなっていたのだから。

葉を配布しています



クラス別貸出数(12月)

